

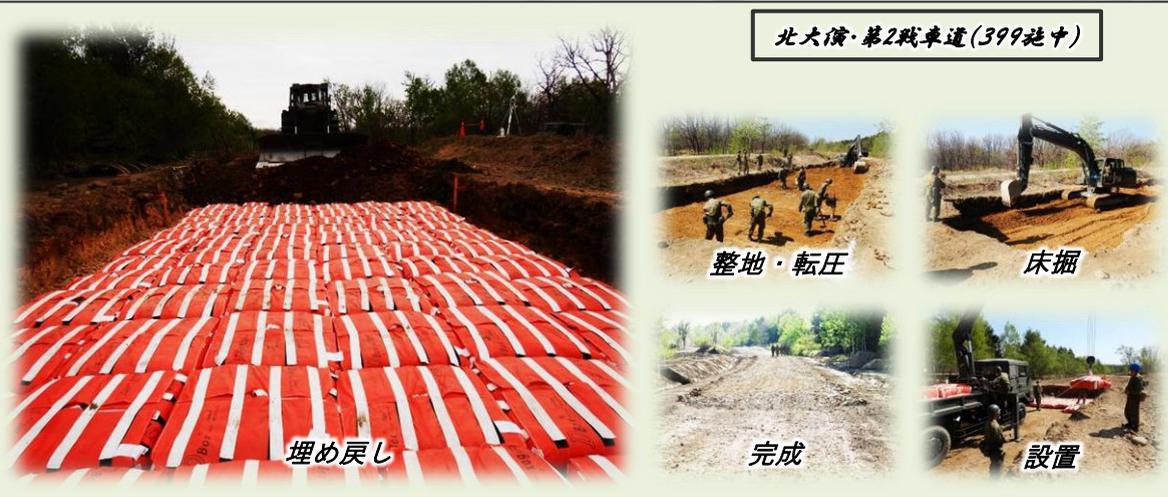


発行所 隊友会岩見沢支部  
 編 集 陸上自衛隊岩見沢駐屯地  
 印刷所 福祉村  
 岩見沢市栗沢町最上350  
 TEL (0126) 45-2721

# いわみざわ

## 新素材による路盤強化整備

北大演・第2戦車道(399施中)



第12施設群(群長・荒関大輔 1等陸佐)は、令和4年5月9日(月)から5月16日(月)までの間、「令和4年度演習場春季定期整備」を北海道大演習場(島松地区)及び孫別演習場で実施しました。

北海道大演習場では、第2戦車道(装軌車道)路盤強化整備(担任:第399施設中隊)を昨年度に引き続き実施して、降雨による泥濘化を解消すべく、新素材を活用して路盤強化及び排水性の向上を図るとともに、11号道(装軌車道)維持整備、(担任:第400施設中隊)、ため林浚渫、埋戻し整備及びスズラン道側溝改修整備(担任:第302坑道中隊)等を実施して、荒廃箇所を整備し訓練基盤の充実を図りました。この間、直轄部隊に対し、施設技術助言を実施して直轄部隊の整備能力向上に努めました。

また、本部管理中隊及び第398施設中隊が孫別演習場の外柵整備を担当し、境界柵の補修を実施して、演習場の警備強化に努めました。

さらに第2師団、第5旅団及び第14施設群に対し機械力をもって支援し、それぞれの演習場整備に寄与しました。

本演習場整備では、コロナ禍を踏まえ岩見沢駐屯地から日々車両行進により前進したため、整備時間が制限されることになりましたが、第12施設群の高い施設技術が遺憾なく発揮され、群長要望事項である、「一丸となって整備任務を完遂せよ。」「施設科のプロとして、施設技術を積極的に発揮せよ。」「安全管理・健康管理の徹底」を全うし、任務を完遂する事ができました。



令和4年度演習場春季定期整備



安井 3曹 (398 施中)

海老澤 3曹 (本管中)

清水 3曹 (400 施中)

白石 3曹 (399 施中)

渡辺 3曹 (2直支中)

笹谷 3曹 (302 坑中)

第12施設群整備隊長褒賞



神崎 2曹 (400 施中)

佐藤 3曹 (302 坑中)

玉田 3曹 (399 施中)

第3施設団長褒賞

# ～第28普通科連隊と協同訓練～

【第398施設中隊】

第12施設群（群長・荒関大輔 1等陸佐）は令和4年5月19日（木）～24日（火）の間、北海道大演習場（島松地区）において第398施設中隊（中隊長・井幡淳哉 1等陸尉）に対し「第28普通科連隊を直接支援する施設中隊の行動」について訓練検閲を実施しました。

今回の訓練検閲は、第11旅団長が統裁する第1回旅団訓練検閲の中で第28普通科連隊との協同訓練として実施し、攻撃支援を主とする施設支援任務を検しました。

検閲開始に当たり統裁官（群長）は、「プロとして、被支援部隊の要求を第一義に支援し、任務を遂行せよ」「中隊『一丸』となり、いかなる困難も克服し、任務達成に邁進せよ」「基本基礎を徹底し、安全管理に万全を期せ」の3点を要望しました。

中隊は、19日岩見沢駐屯地で隊容検査を受け、20日北海道大演習場へ前進するとともに、集結地を占領しました。陣前障害の偵察においては、ドローンを活用した情報収集や情報小隊の同行偵察としてレンジャー隊員2名を派遣し、あらゆる手段を活用して障害の規模、個数、位置等を解明し、その偵察結果を基に、破壊筒及び集団装薬を使用した障害処理を実施し、攻撃目標奪取に寄与しました。

また、関係部隊との綿密な調整に基づき、被支援部隊の要求に合致した施設支援を実施するとともに、施設の見地から積極的に意見を提出し、連隊長の攻撃構想の具現化を図っていきました。

中隊長要望事項「絶対にあきらめない！」の思いで全隊員が一致団結し、中隊の持てる能力を最大限に発揮して、無事に任務を達成することができました。

第398施設中隊は築城の専門中隊であるが、攻撃支援における施設支援能力、諸職種部隊との協同連携能力を更に向上させ、いかなる任務でも遂行し得るよう、高度な練度を保持すべく日々練磨していきます。



障害処理

ドローンを活用した偵察

偵察結果報告する隊員

## 優秀隊員



岡田 3曹

花田 2曹

森 3曹

門間 3曹



前方警戒する、佐々木 3曹



味方部隊の戦車通過

# 駐屯地モニター感謝状贈呈式及び委嘱を実施

岩見沢駐屯地（司令・荒関大輔 1等陸佐）は、令和4年4月5日（火）及び4月19日（火）「駐屯地モニター感謝状贈呈式及び委嘱式」を実施しました。

令和3年度駐屯地モニター4名に対し、駐屯地司令から感謝状を贈呈させていただきました。また、令和4年度駐屯地モニターに委嘱される4名に対し、委嘱状を交付し、駐屯地モニターとしての役割について理解させていただきました。また、平素から感謝の意を込めて、岩見沢駐屯地陶芸場において「日の出焼」の湯飲みに一人ひとり思いの言葉を揮毫させていただきました。

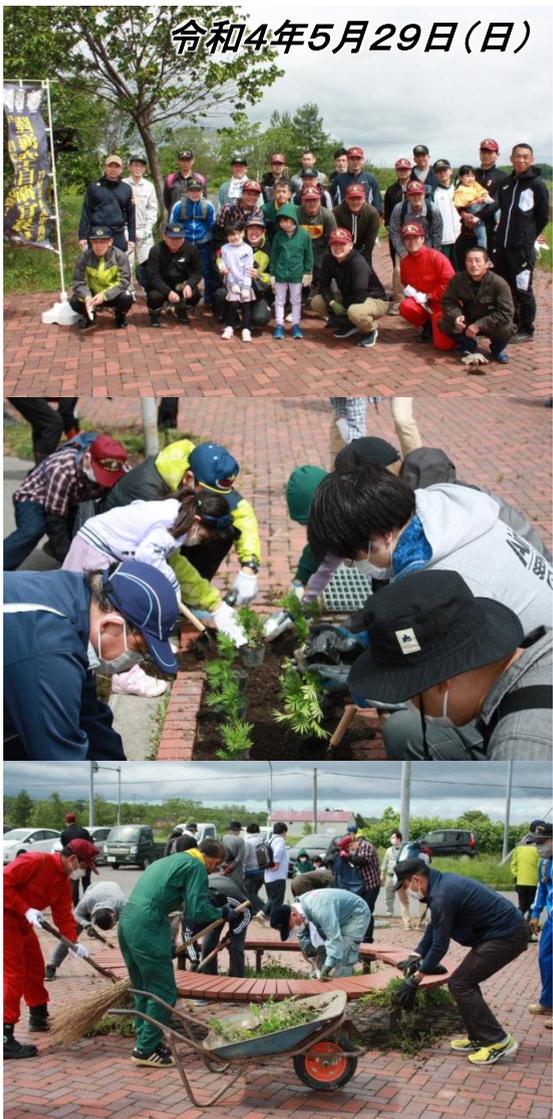
岩見沢駐屯地は今後も、モニターの皆様から寄せられるご意見を真摯に受け止め、地域の皆様からの理解と信頼を深めていただくとともに、各協力団体や地域との連携を図っていきます。



令和4年度駐屯地モニター  
よろしくお願ひします。



令和3年度駐屯地モニター  
ありがとうございました。



令和4年5月29日（日）

「令和4年度三笠市萱野花の道公園植栽事業」



令和4年5月21日（土）

「第32回・利根別川クリーニング・グリーン作戦2022」

岩見沢駐屯地隊員はボランティア活動を通じて、地域住民と交流を深めました。

# 隊友会だより

## 隊友会員として拉致問題へ取り組む



猪原 邦子

私は任期満了した元自衛官です。退職後、保険外交員として岩見沢駐屯地の担任をさせて頂いたこともあります。他の駐屯地も担当していましたが、岩見沢部隊が一番好きで楽しく訪問させていただきました。札幌から通っていたため、豪雪でお昼休みに間に合わず引き返したこともありました。懐かしい思い出です。現在は隊友会に加入し、札幌中央支部で「国民と自衛官のかけ橋」として何か私もお手伝いできることはないだろうかと考えております。

そんな中、隊友会を通じて「予備役ブルーリボンの会」と出会いました。

この予備役ブルーリボンの会を紹介して下さい。

「救いますか それとも見捨てますか」

これは予備役ブルーリボンの会のパンフレットの表紙の言葉です

この会は元自衛官、予備自衛官が集まり2008年に結成された民間団体です。国防の側面から主に拉致問題に取り組んでいます。

コロナは自分や家族が感染するかもしれないと恐怖に思っても、家族やまして自分が拉致被害者になっていたかも知れないという恐怖は考えもしません。

ですが、現実に警視庁の調べでは880名の拉致疑惑行方不明者が存在しているそうです。2009年に日朝首脳会談で当時の最高指導者金正日が総理大臣に拉致を認め謝罪し日本は5人の拉致被害者を取り戻すことが出来ました。

ところがあれから20年たった現在も北朝鮮は日本の働きに応じず誰一人日本に帰ることが出来ずにいるのです。

自分の家族が拉致被害者だったらと想像してみてください。

日本は「拉致問題は内閣の最重要課題」として取り組んでいます。北朝鮮側は「拉致問題は解決済み」と言って本題に対応していません。

今一度どのようなことが起きているか、拉致問題の本質はなんなのか、少しでも関心をもたなければならないと思うのです。これは日本の主権に関わることです。国内の一部の人達が言う「平和外交」を唱えるだけでは解決できないのです。

私は、自衛隊OB・隊友会会員として、微力ではありますが日本のために「拉致問題」の解決に貢献したいと思っています。

元支部スポンサー（ジブラルタ生命）  
札幌地方隊友会 中央支部 代議員



## 駐屯地春の全国交通安全運動への参加

隊友会岩見沢支部

隊友会岩見沢支部は春の全国交通安全運動（4月6日～15日）期間中の6日（水）の肌寒さの残る早朝、岩見沢駐屯地前にて駐屯地と合同で「旗の波作戦」を実施しました。

岩見沢駐屯地正門前を走る道道岩見沢桂沢線沿いにおいて、隊友会員6名・支部スポンサー1名（富国生命）及び駐屯地隊員とともに通過する車に交通安全をよびかける黄色の「交通安全旗」の旗振りを実施して交通事故防止の呼びかけを行いました。本行事は岩見沢市、岩見沢警察署、空知総合振興局などが主体となり毎年春・夏・秋・冬に実施している運動です。通行するドライバーに対して安全運転啓発の旗振りを力強く行いました。

約30分間の短い時間ではありましたが、年齢60歳から71歳までの隊友会員は若い隊員に負けずに元気に旗をはためかせました。通行した車両約150台の中には目で挨拶を返すドライバーもいました。本取り組みを通じて安全運転・事故防止意識の啓発に寄与するとともに、地域に対する隊友会組織の周知と隊友会と岩見沢駐屯地との絆を一層強固にすることができました。

札幌地方隊友会岩見沢支部  
支部長 藤原 恒雄

鋼材・鉄骨工事・サッシ・シャッター・セメント・生コン・各種パイプ・配管資材・  
衛生陶器・家庭金物・日曜大工材料・ハウスリフォーム

**株式会社 柿本商店**

〒068-0006 岩見沢市6条東14丁目6番地  
TEL 0126-23-3939 FAX 0126-23-0648

Pub  
**あおき**

岩見沢市2条西2丁目  
TEL 0126-24-8085

まごころ 株式会社  
**TKK トッキュウ Tokkyu**

物流・・・  
それは“まごころ”のネットワーク  
本社 〒068-0115 岩見沢市栗沢町最上498-9  
TEL 0126-45-2792 FAX 0126-45-3053  
http://www.tokkyu-group.jp  
(札幌/札幌北/苫小牧/仙台/福島/関東/中部/大阪)



**北の国から**  
飲み放題 3300円(5名様から)  
岩見沢市3条西2丁目NCCビル4F店 主 平井  
TEL 0126-(22)-8873



**千葉電気工事株式会社**  
代表取締役 **千葉賢司**

岩見沢市東山10丁目6番3号  
電話 (0126) 24-4567番

婚礼や宴会は・・・平安閣で



Suzumizawa Heiankaku  
岩見沢 **平安閣** 岩見沢市5条東2丁目  
TEL.0126-23-4581  
**0120-20-1143**

Electric Life Creator  
**SO DEN**  
省エネ・節電のスペシャリスト  
**株式会社 創電**  
本社/岩見沢市大和2条2丁目17番地  
TEL.(0126)22-1434(代) FAX(0126)24-9155  
札幌営業所/札幌市内別区別西2条2丁目3番14号SDビル3F  
TEL.(011)895-7755 FAX(011)895-7701  
三笠営業所/三笠山いちきり16-8  
TEL.(0126)73-1141 FAX(0126)73-1186

EVENT HALL  
**駅東市民広場**  
**イベントホール赤れんが**

多彩な催しにご利用いただける施設です。  
お気軽にお電話ください。TEL 0126-22-5871  
岩見沢市有明町南1番地14  
株式会社 振興いわみざわ  
代表取締役 北市 宗三

入院継続時収入サポート保険  
NEW1 NEW1  
札幌支社 岩見沢営業部  
本田波留菜・能美征恵  
〒068-0004 岩見沢市4条東3-1-1  
Tel.0126-22-4813  
防衛省共済組合 岩見沢支部 常駐員  
加藤真奈美  
〒068-0822 岩見沢市日の出4丁目313  
Tel.0126-22-1001 内線338  
日本生命保険相互会社 001-22-051

確かな安心を、いつまでも  
**明治安田生命**  
陸上自衛隊岩見沢駐屯地担当  
**小林 美香**  
明治安田生命保険相互会社  
札幌支社 岩見沢営業所  
〒068-0024 北海道岩見沢市4条西1  
TEL:(0126)22-1637 FAX:(0126)22-7340

**自衛隊退職者雇用協議会**  
**岩見沢支部**  
事務局：岩見沢商工会議所内  
支部長：松浦 淳一  
TEL：0126-22-3445

『**岩見沢駐屯地**』  
**SNSはじめました**

岩見沢駐屯地の行事・活動状況等を発信していきます。隊員の活躍を是非ご覧ください。家族、友人等にも紹介してください！

**フォロー&いいね♥宜しくお願ひします**

ホームページ

ツイッター

インスタグラム

# 人 事 往 来

## 昇任

### 【第12施設群】

1等陸尉 原 亘 (群本部)

2等陸尉

吉田 慎悟 (398施中)

浪花 仁 (302坑中)

陸曹長

森 幸司 (302坑中)

1等陸曹

三村 淳 (399施中)

2等陸曹

川戸 広太 (398施中)

金澤 司男 (400施中)

若林 孝明 (302坑中)

3等陸曹

齊藤拳太朗 (399施中)

(以上、7月1日付)

### 【第101施設直接支援大隊第2直接支援中隊】

3等陸尉

松永 浩享

2等陸曹

堀 敏也

川田 勇貴

3等陸曹

須古 将太

### 【第314基地通信中隊岩見沢派遣隊】

2等陸尉

村内 勇介

3等陸曹

田中 丈士

### 【岩見沢駐屯地業務隊】

1等陸曹

千葉 教生 (以上、7月1日付)

## 異動

### ★転出★

#### 【岩見沢駐屯地業務隊】

行(一) 4 原田 正信 (静内業・静内)

行(二) 1 南浦 翔太 (幌別業・幌別)

(以上、4月1日付)

### ★転入★

行(一) 3 星川 創悦 (釧路業・釧路)

行(二) 2 佐藤 健也 (丘珠業・丘珠)

行(三) 1 松田 樹 (新規採用)

(以上、4月1日付)

## こんにちは赤ちゃん



群本部 香田2尉  
次男 魁星(かいせい)くん  
R4. 3. 27生



302坑中 長谷川3曹  
長女 結乃(ゆの)さん  
R4. 4. 13生



2直支中 本多3曹  
長男 結斗(ゆいと)くん  
R4. 6. 7生



## 定年退官



業務隊  
曹長 佐藤 政幸  
(6月7日付)



第302坑道中隊  
曹長 保科 慶博  
(6月1日付)

永年の勤務  
お疲れさまでした。